

CASBEE-建築(新築)2024年版
 舞鶴(7)庁舎新設建築その他工事

■使用評価マニュアル CASBEE-建築(新築)2024年版

■評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2024_v1.22

スコアシート		実施設計段階		建物全体・共用部分		住居・宿泊部分		全体
配慮項目	環境配慮設計の概要記入欄	評価点	重み係数	評価点	重み係数			
Q 建築物の環境品質								3.1
Q1 室内環境			0.40		-			3.1
1 音環境		3.4	0.15		-			3.4
1.1 室内騒音レベル	---	3.0	0.40		-			
1.2 遮音		4.2	0.40		-			
1 2 開口部遮音性能	外部アルミ製建具は遮音性能T-2以上	5.0	0.60		-			
2 界壁遮音性能	---	3.0	0.40		-			
3 界床遮音性能(軽量衝撃源)	---	-	-		-			
4 界床遮音性能(重量衝撃源)	---	-	-		-			
1.3 吸音	---	3.0	0.20		-			
2 温熱環境		3.0	0.35		-			3.0
2.1 室温制御		3.0	0.50		-			
1 室温	---	3.0	0.38		-			
2 外皮性能	---	3.0	0.25		-			
3 ゾーン別制御性	---	3.0	0.38		-			
2.2 湿度制御	---	3.0	0.20		-			
2.3 空調方式	---	3.0	0.30		-			
3 光・視環境		3.1	0.25		-			3.1
3.1 昼光利用		3.0	0.30		-			
1 昼光率	---	3.0	0.60		-			
2 方位別開口	---	-	-		-			
3 昼光利用設備	---	3.0	0.40		-			
3.2 グレア対策		3.0	0.30		-			
1 昼光制御	---	3.0	1.00		-			
3.3 照度	昼光センサーを採用	4.0	0.15		-			
3.4 照明制御	---	3.0	0.25		-			
4 空気質環境		3.0	0.25		-			3.0
4.1 発生源対策		3.0	0.50		-			
1 化学汚染物質	---	3.0	1.00		-			
4.2 換気		3.0	0.30		-			
1 換気量	---	3.0	0.33		-			
2 自然換気性能	---	3.0	0.33		-			
3 取り入れ外気への配慮	---	3.0	0.33		-			
4.3 運用管理		3.0	0.20		-			
1 CO ₂ の監視	---	3.0	0.50		-			
2 喫煙の制御	---	3.0	0.50		-			
Q2 サービス性能		-	0.30		-			3.2
1 機能性		2.7	0.40		-			2.7
1.1 機能性・使いやすさ		2.3	0.40		-			
1 広さ・収納性	---	1.0	0.33		-			
2 高度情報通信設備対応	---	3.0	0.33		-			
3 バリアフリー計画	---	3.0	0.33		-			
1.2 心理性・快適性		3.0	0.30		-			
1 広さ感・景観	---	3.0	0.33		-			
2 リフレッシュスペース	---	3.0	0.33		-			
3 内装計画	---	3.0	0.33		-			
1.3 維持管理		3.0	0.30		-			
1 維持管理に配慮した設計	---	3.0	0.50		-			
2 維持管理用機能の確保	---	3.0	0.50		-			
2 耐用性・信頼性		3.8	0.30		-			3.8
2.1 耐震・免震・制震・制振		4.6	0.50		-			
1 耐震性(建物のこわれにくさ)	耐震安全性の分類Ⅰ類(1.5倍)としている	5.0	0.80		-			
2 免震・制震・制振性能	---	3.0	0.20		-			
2.2 部品・部材の耐用年数		2.9	0.30		-			
1 躯体材料の耐用年数	---	3.0	0.20		-			
2 外壁仕上材の補修必要間隔	---	2.0	0.20		-			
3 主要内装仕上材の更新必要間隔	ビニル床タイル、壁EP塗	4.0	0.10		-			
4 空調換気ダクトの更新必要間隔	---	3.0	0.10		-			
5 空調・給排水配管の更新必要間隔	---	3.0	0.20		-			
6 主要設備機器の更新必要間隔	---	3.0	0.20		-			
2.4 信頼性		3.4	0.20		-			
1 空調・換気設備	---	3.0	0.20		-			
2 給排水・衛生設備	受水槽2基設置等	5.0	0.20		-			
3 電気設備	---	3.0	0.20		-			
4 機械・配管支持方法	---	3.0	0.20		-			
5 通信・情報設備	---	3.0	0.20		-			

3	対応性・更新性		3.3	0.30	-	-	3.3
	3.1 空間のゆとり		4.2	0.30	-	-	
	1 階高のゆとり	最低4.3m	5.0	0.60	-	-	
	2 空間の形状・自由さ	-	3.0	0.40	-	-	
	3.2 荷重のゆとり	-	3.0	0.30	-	-	
	3.3 設備の更新性		3.0	0.40	-	-	
	1 空調配管の更新性	-	3.0	0.20	-	-	
	2 給排水管の更新性	-	3.0	0.20	-	-	
	3 電気配線の更新性	-	3.0	0.10	-	-	
	4 通信配線の更新性	-	3.0	0.10	-	-	
	5 設備機器の更新性	-	3.0	0.20	-	-	
	6 バックアップスペースの確保	-	3.0	0.20	-	-	
Q3	室外環境(敷地内)		-	0.30	-	-	3.0
1	生物環境の保全と創出	-	3.0	0.30	-	-	3.0
2	まちなみ・景観への配慮	-	3.0	0.40	-	-	3.0
3	地域性・アメニティへの配慮		3.0	0.30	-	-	3.0
	3.1 地域性への配慮、快適性の向上	-	3.0	0.50	-	-	
	3.2 敷地内温熱環境の向上	-	3.0	0.50	-	-	
LR	建築物の環境負荷低減性		-	-	-	-	3.2
LR1	エネルギー		-	0.40	-	-	3.1
1	建物外皮の熱負荷抑制	BPI=0.69	4.1	0.20	-	-	4.1
2	自然エネルギー利用(直接利用)	-	3.0	0.10	-	-	3.0
3	設備システムの高効率化		2.9	0.50	-	-	2.9
	集合住宅以外の評価		2.9	-	-	-	
	集合住宅の評価		-	-	-	-	
4	効率的運用に向けた取組み		3.0	0.20	-	-	3.0
	集合住宅以外の評価		3.0	1.00	-	-	
	4.1 モニタリング	-	-	-	-	-	
	4.2 運用管理体制	-	3.0	0.67	-	-	
	4.3 非化石エネルギーの導入の拡大	-	3.0	0.17	-	-	
	4.4 コミッショニングの推進	-	3.0	0.17	-	-	
	集合住宅の評価		-	-	-	-	
	4.1 モニタリング	-	-	-	-	-	
	4.2 運用管理体制	-	-	-	-	-	
LR2	資源・マテリアル		-	0.30	-	-	3.5
1	水資源保護		3.0	0.20	-	-	3.0
	1.1 節水	-	3.0	0.40	-	-	
	1.2 雨水利用・雑排水等の利用		3.0	0.60	-	-	
	1 雨水利用システム導入の有無	-	3.0	0.70	-	-	
	2 雑排水等利用システム導入の有無	-	3.0	0.30	-	-	
2	非再生性資源の使用量削減		3.8	0.60	-	-	3.8
	2.1 材料使用量の削減	-	3.0	0.10	-	-	
	2.2 既存建築躯体等の継続使用	-	3.0	0.20	-	-	
	2.3 躯体材料におけるリサイクル材の使用	-	3.0	0.20	-	-	
	2.4 躯体材料以外におけるリサイクル材の使用	捨てコン:高炉セメントB種、砂利数:再生クワツラン、床材:ビニル系床材	5.0	0.20	-	-	
	2.5 持続可能な森林から産出された木材	-	3.0	0.10	-	-	
	2.6 部材の再利用可能性向上への取組み	GL工法の採用、OAフロアの使用	5.0	0.20	-	-	
3	汚染物質含有材料の使用回避		3.4	0.20	-	-	3.4
	3.1 有害物質を含まない材料の使用	-	3.0	0.30	-	-	
	3.2 フロン・ハロンの回避		3.6	0.70	-	-	
	1 消火剤	不活性ガス消火剤の使用室あり	4.0	0.33	-	-	
	2 発泡剤(断熱材等)	押出法ポリスチレンフォーム3種bAを使用	4.0	0.33	-	-	
	3 冷媒	-	3.0	0.33	-	-	
LR3	敷地外環境		-	0.30	-	-	3.0
1	地球温暖化への配慮	ライフサイクルCO2排出率73%	4.0	0.33	-	-	4.0
2	地域環境への配慮		2.5	0.33	-	-	2.5
	2.1 大気汚染防止	-	1.0	0.25	-	-	
	2.2 温熱環境悪化の改善	-	3.0	0.50	-	-	
	2.3 地域インフラへの負荷抑制		3.0	0.25	-	-	
	1 雨水排水負荷低減	-	3.0	0.33	-	-	
	2 汚水処理負荷抑制	-	-	-	-	-	
	3 交通負荷抑制	-	3.0	0.33	-	-	
	4 廃棄物処理負荷抑制	-	3.0	0.33	-	-	
3	周辺環境への配慮		2.7	0.33	-	-	2.7
	3.1 騒音・振動・悪臭の防止		3.0	0.40	-	-	
	1 騒音	-	3.0	0.33	-	-	
	2 振動	-	3.0	0.33	-	-	
	3 悪臭	-	3.0	0.33	-	-	
	3.2 風害、砂塵、日照阻害の抑制		3.0	0.40	-	-	
	1 風害の抑制	-	3.0	0.70	-	-	
	2 砂塵の抑制	-	-	-	-	-	
	3 日照阻害の抑制	-	3.0	0.30	-	-	
	3.3 光害の抑制		1.6	0.20	-	-	
	1 屋外照明及び屋内照明のうち外に漏れる光への対策	-	1.0	0.70	-	-	
	2 昼光の建物外壁による反射光(グレア)への対策	-	3.0	0.30	-	-	